

学校運営協議会（令和3年度 第2回）

校名	大阪府立城東工科高等学校
校長名	麻野 克己

開催日時	令和3年11月2日(火) 14:00~16:30
開催場所	大阪府立城東工科高等学校 UD棟2階アントレプレナーナールーム
出席者(委員)	大石利光会長、山田茂副会長、 岡本茂委員、山野なを美委員
出席者(学校)	麻野克己校長、谷通弘教頭、他10名
傍聴者	なし
協議資料	令和3年度学校経営計画、資格取得一覧、広報活動、地域連携、SDGs活動、PBL、進路状況、 体育祭等、修学旅行、部活動、学校教育自己診断アンケート、使用教科書選定一覧等
備考	

議題等（次第順）
<ol style="list-style-type: none"> 1. 校長挨拶 2. 授業見学（1年生・工業技術基礎、機械系実習工場） 3. 学校運営協議会について 4. 学校状況 (1)各系等の状況、(2)進路状況、(3)学校行事等、(4)その他（部活動） 5. 協議 (1) 令和3年度学校経営計画について (2) 学校教育自己診断アンケートについて (3) 令和4年度使用教科書の選定について (4) その他

協議内容・承認事項等（意見の概要）
<p>(1) 令和3年度学校経営計画について</p> <p>【内容】学校経営計画について校長より以下の取組みの進捗状況を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格取得…英検3級10名、準2級6名、2級1名が受験 ・広報活動…10/23説明会64名、アンケート結果（HPで知ったが多い、資格取得と就職希望が多い、工業科希望が多い、授業内容と雰囲気重視している傾向。公式Twitter・Facebookの追加、活用 ・地域連携…【東大阪市ラグビーの日制定】イベントに参加、報告。高校間連携でコートローラ修繕作業（機械系） ・SDGs活動…『貧困をなくそう』に着目し、近隣の小中学校へのフリースクール開催、今後も継続予定。ペットボトル蓋の回収。 ・PBL…1年工基（城工電鉄）は3系合同でのものづくりを実施。1年工基⇒2年総探⇒3年課研に繋げる。再編整備予算の導入状況。1人1台端末の配布、活用状況の説明。 ・進路状況…在籍188名（大学4名、専門23名、就職157希望。就職149名（公務員2名等含む）が内定10/25付） ・学校行事…体育祭10/28実施。文化部の発表を中心とした文化部week11/15~19実施予定。 ・修学旅行…12/14~17（泊4日）北海道富良野方面、11/6(土)に保護者説明会を実施予定。 ・部活動…今年度は各大会が開催。サッカー部・実業大会優勝、テニス部・実業大会団体準優勝、柔道部・実業大会団体と個人で優勝、吹奏楽部・地区大会金賞、自動車部・エコデッカー、電気工学部・マイコンカーに参加予定。硬式野球部と吹奏楽部の新聞報道を紹介 <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校見学会、外部イベントのワークショップ、SDGsの取り組みなどで生徒が学校内外で活躍している様子がよく分かった。生徒の目線でも検討してよりいっそう生徒が意欲をもって取り組み成長できるようにしてほしい。 ・中学校との連携のフリースクールや学校見学会での生徒の発表（説明）などは、継続して実施してほしい。 ・クロームブック端末を早期に全教員に配布することが望ましいが、予算のこともあるので計画的に進めてほしい。生徒の一人1台端末の授業等での活用は工夫して進めてほしい。 ・広報の情報発信では、SNS活用をしておろよいと思うが、動画の配信も検討してはどうか。工科高校なので実習など動きのあるものが多くあり、効果のある広報ができるのではないかと。中学生への実習体験を検討してはどうか。 ・先日の体育祭では、生徒が伸び伸びと競技に取り組んでおりよかった。体育祭の進め方などは生徒が案を出し教員と相談しながら進めたとのことだが、今後も生徒の自主性を大切に教育を進めてほしい。 ・来年度から総合的な探求の時間が導入されるが、生徒の進路として就職が主な工科高校にとっては、チャンスだと思う。生徒が自ら考えものづくりをする授業づくりをお願いしたい。 ・保護者代表の委員より、就職先も決まり子供は3年間で随分成長できた、城工で学べてよかった、子も親も充実した城工生活を過ごせたとの言葉をいただいた。 <p>(2) 学校教育自己診断アンケートについて</p> <p>【内容】生徒用、保護者用、教員用の各内容の確認、了承。</p> <p>(3) 令和4年度使用教科書の選定について</p> <p>【内容】使用教科書選定採択一覧、選定理由書一覧等を確認、了承。</p> <p>(4) 保護者からの意見書：なし</p>

次回の会議日程	
日時	令和4年2月10日（木）
会場	大阪府立城東工科高等学校 視聴覚教室